

2015年5月20日

株式会社ヤマハミュージックメディア

『必ず役立つ 合唱の本 日本語作品編』

5月21日発売!

日本語の魅力を最大限引き出す!



合唱団が必ず取り組むであろう日本語曲。しかし「日本語」の魅力を最大限引き出すにはコツがある。曲や作曲家の選び方や曲の解釈、日常会話とは違う歌い方のポイントなどを紹介。日本人作曲家や詩人についての知識も盛りだくさん。日本語曲には合唱力向上のためのヒントが詰まっている!

日本語の美しい表現方法について各業界の第一人者が語り合う座談会も必見! 参加者は谷川俊太郎(詩人)古橋富士雄、武田雅博(合唱指揮者)、大島幾雄(声楽家)、新実徳英、横山潤子(作曲家)。

「日常会話の発声法とどう違うのかわからない」

「お客さんに『歌詞が聞き取りづらい』と言われた……」

そんなあなたに今日から役立つ1冊!

[目次]

- 序章 マンガ:日本の合唱を歌おう
 - 第1章 座談会:日本語を美しく表現する方法
 - 第2章 日本語作品を歌う魅力と難しさ
 - 第3章 日本語が美しく聞こえる歌い方
 - 第4章 実践で学ぶ日本語作品の歌い方
 - 第5章 日本人作曲家を知ろう ～瀧廉太郎から三善晃まで～
 - 付録 古橋富士雄先生に聞く児童合唱の指揮
- 合唱曲の作曲家と代表作品一覧
NHK 全国学校音楽コンクール課題曲一覧

■監修者について

古橋 富士雄(ふるはし・ふじお)

1943年東京生まれ。指揮法を斎藤秀雄、高階正光、神谷一衛、作曲を島岡譲、矢代秋雄、ピアノを宮島敏の各氏に師事。これまでにオペラ界の草分け的存在である原信子オペラ研究所の専属ピアニスト、NHK 東京児童合唱団常任指揮者(音楽監督)、桐明学園大学音楽学部講師、東京家政学院短期大学講師、日本合唱指揮者協会理事長、浜松市アクトシティ音楽院音楽監督、日本コダライ協会理事、NHK「Nコン on the Web」の解説者を歴任する。現在10の合唱団の音楽監督を務めるほか、全国各地の講習会、コンクールの審査など、常に合唱界の指導的立場を担っている。2013年9月より福島県相馬市の子供達を対象に、東日本大震災後の復興支援活動としてエル・システムジャパンの合唱・音楽監督として指導にあたっている。また、国際シニア合唱祭「ゴールデンウェーブ in 横浜」の開催委員会会長として2009年(第2回目)よりその任に当たっている。現在NHK 東京児童合唱団名誉指揮者、日本コダライ協会諮問委員、日本合唱指揮者協会常任相談役。東京都合唱連盟、神奈川県指揮者クラブ各会員。

『必ず役立つ 合唱の本 日本語作品編』

定価:1,944円(本体価格1,800円)

仕様:A5判縦/128ページ

発売日:2015年5月21日

ISBN:978-4-636-90727-8

商品ページ: <http://www.ymm.co.jp/p/detail.php?code=GTB01090727>

【本商品に関するお問い合わせ】

(株)ヤマハミュージックメディア出版部 TEL:03-6894-0250 <http://www.ymm.co.jp/>